

# 鷹揚郷新聞

2月号 2021年 第35号 厳寒特集

1月25日撮影の岩木山



## 患者友の会より

昨年11月に予定しておりました勉強会のテーマ『福祉サービス』についての行政資料を2月号～4月号に寄稿いたします。

あくまでも市町村の政策ですので、皆様が、実際に困ったときには担当の看護師さんを通じて、ケースワーカー室にご相談くださいますようお願いいたします。

鷹揚郷弘前病院 患者友の会 会長 木村健二



新型コロナウイルス感染対策ポスター

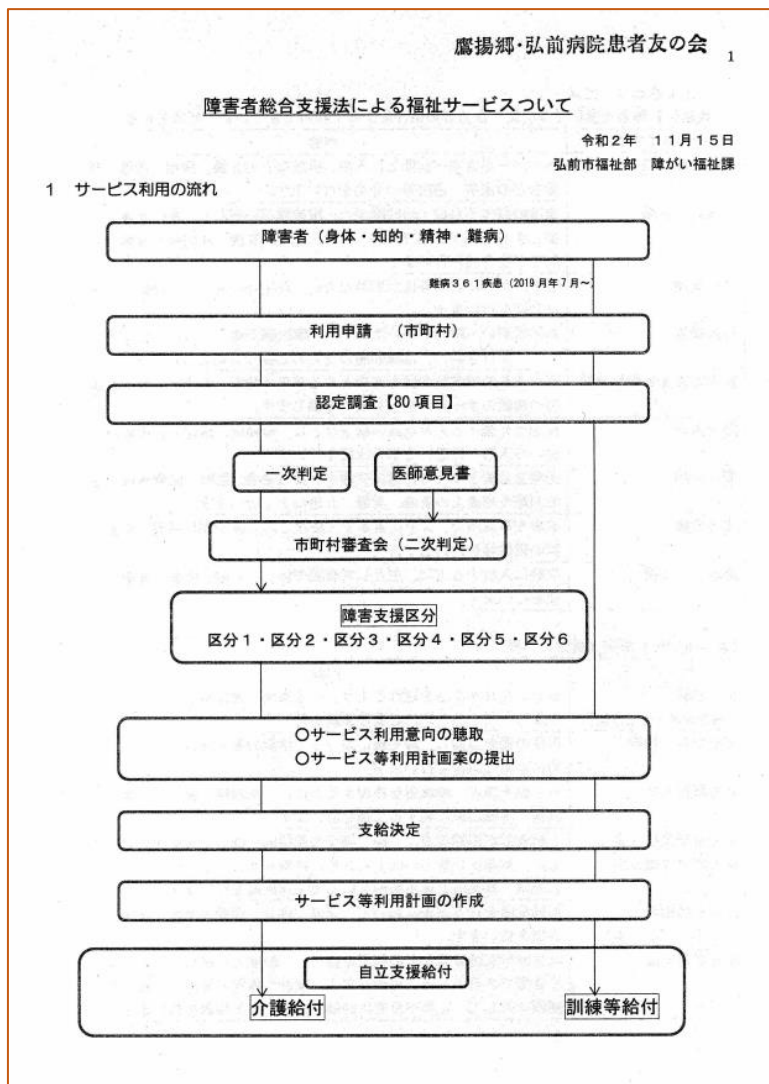
## 2月の歳時記 .....

**立春** 毎年立春は変動しますが、2021年は124年ぶりに2月3日だそうです。

**節分** 立春の前日。今年は2月2日が節分でした。2021年の恵方は「南南東やや南」だそうです。そちらを向いて恵方巻を食べた方がいいらしいですか？願い事が叶いますように。運が向上しますように。



**バレンタインデー** 2月14日のチョコレートは日本で定番化しましたが、最近のトレンドは、自分用に購入する「ご褒美チョコ」。他に友チョコ、義理チョコ、本命チョコも相変わらず人気とか。



## ワンポイントアドバイス

皆さん、こんにちは。今回は、環境整備からお伝えします。  
この時期の我々の主な仕事は、**病院周辺の除雪作業**です。  
環境整備、車輛運転手、農園の職員総出で代わる代わる作業しています。

朝は、5時頃から、大小のブルドーザーを使い分け、駐車場の隅に雪をかき集めておき、後から出勤してきた職員達で、病院裏に排雪しています。

皆さんが来院される時間までに極力、通行しやすくなるように、気を配りながら除雪しておりますが、どうしても駐車場、通路がガタガタになる時もあります。  
気温が低すぎるとブルドーザーでも雪がはがせない場合もありますことをご了承ください。

最後に患者さんの皆さんにお願いがあります。  
長期入院される方で、車を駐車される際には、駐車場の奥の隅に置いてください。除雪作業がしやすくなり、大変助かります。お手数をおかけしますが、ヨロシクお願い致します。

この件に関しまして、ご質問、ご相談等ございましたら、ご連絡下さい。

今年は積雪量が多く、まだまだ予断を許さない状況です。患者の皆さんも、くれぐれも気を付けて、御来院ください。



## リレー寄稿



みなさん、こんにちは。薬剤部の事務、澤田です。  
早いもので新しい年が始まって、もう2カ月が経ちますね。今回は、今年の干支である牛にちなんだお話をします。

薬剤部に来た方は、受付カウンターに赤い置物があるのを見たことがあるでしょうか？  
その置物は、福島県会津地方の郷土玩具で『赤べこ』といいます。  
地元では子供の魔よけや疫病除けなど、縁起物として親しまれているそうです。

私が初めて赤べこを見たのは、父の実家です。(福島県ではなく、同じ青森県内にあります。)  
赤べこの頭に触れると首がゆらゆらと揺れるのが好きで、父の実家を訪れるたびに遊んでいました。  
大きくなるにつれ、赤べこと疎遠になった私が、再び赤べこと出会ったのは大手の通販サイトでした。  
小さな頃を思い出して懐かしくなった私は、すぐに購入していました。薬剤部には通常の赤べこの他にも、延期になった東京五輪の限定バージョンもあります。

サイズごとに首の揺れが違ってかわいらしいので、薬剤部に来た際には癒されてみてはいかがでしょうか。  
最後になりますが、赤べこの由来には平安時代に蔓延した疫病を払った赤い牛の伝説や、江戸時代に地震で倒壊した円蔵寺の虚空蔵堂(本堂)の再建で活躍した赤い牛の伝説があります。私たちもwithコロナの時代を、赤べこの伝説にあやかって乗り越えていきたいですね。

次回は同期である総務課の齊藤由紀さんをお願いします。

## 言葉の雑学クイズ 答えは右下に!

★ 書の達人、弘法大師が間違えた字はどれ?

1. 応
2. 天
3. 門



雑学しかじか

### 【編集後記】

昨年から、新しい生活様式が取り入れられ、生活のルールが今まではずいぶん変わりました。だいが慣れましたか？それとも、まだ？



弘法大師は、京都の平安神宮に  
おられたと云われています。  
「応」の字は、弘法大師が  
書いたと云われています。  
「天」の字は、弘法大師が  
書いたと云われています。  
「門」の字は、弘法大師が  
書いたと云われています。

正解は「天」です。

クイズ正解を見る